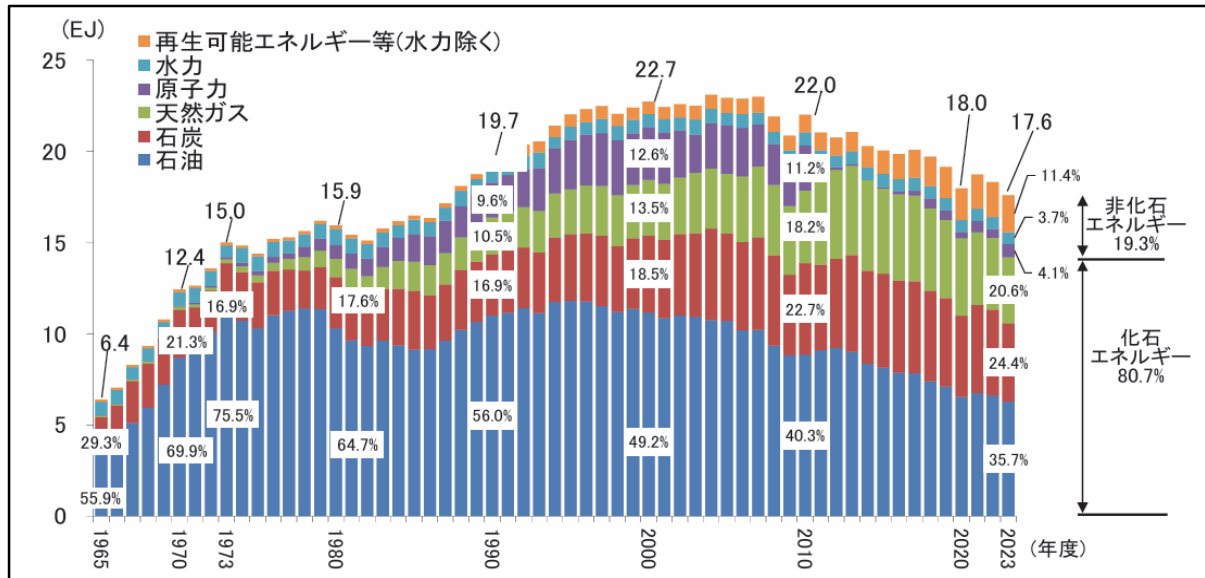


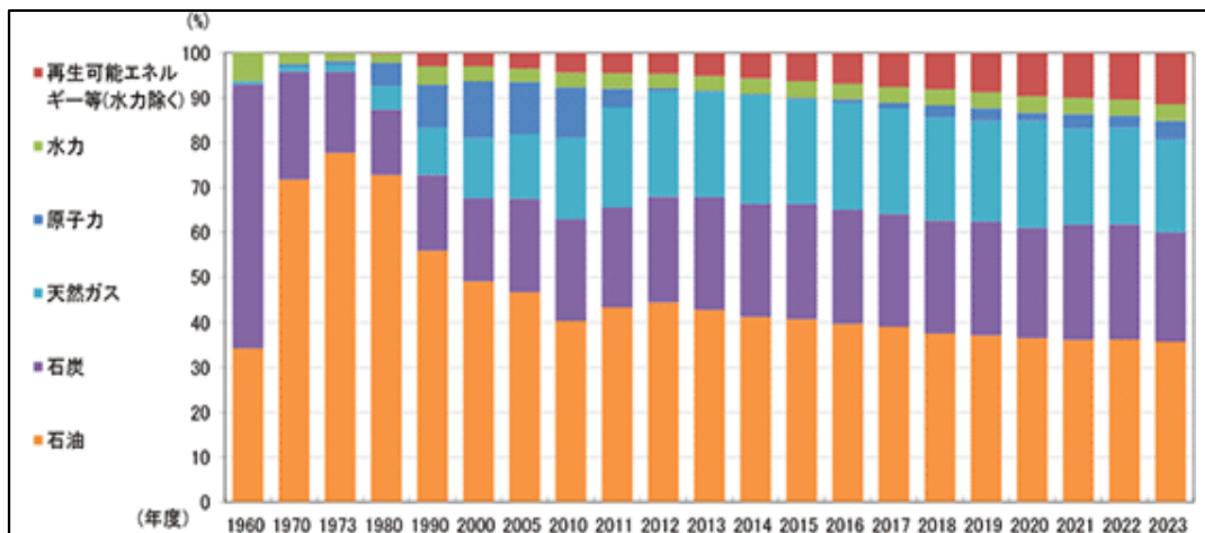
II-1-②一次エネルギー供給量とその割合の推移

日本の一次エネルギーは、戦後の経済成長と共に急増しました。1973年には石油ショックがあり、一時的に停滞する時代もありましたが、その後は、緩やかな増加となりました。2004年をピークに2008年のリーマンショック、2011年の東日本大震災を経て徐々に減少傾向となりました。



出典：エネルギー動向（2025年6月版）第11-3-1

一次エネルギー国内供給量推移



出典：エネルギー動向（2025年6月版）第11-4-1

一次エネルギー国内供給の構成